

今後の線量把握・評価について（案）

- 1 事故初期の短半減期核種による甲状腺被ばく線量の推計
 - (1) 被ばく線量と行動記録等との突合による推計精度等の検証
 - (2) 食品、飲料水の経口摂取による被ばく線量の推計
 - (3) 日本人の甲状腺ヨウ素取り込み率に関する調査
 - (4) 大気拡散シミュレーションの推計精度等の検証と精度向上
 - (5) I-129 土壌沈着量からの I-131 土壌沈着量等の推計
 - (6) その他の初期の甲状腺被ばく線量推計に資する情報の収集
 - ・海外等の実測データ
 - ・体表面スクリーニング検査

- 2 線量データの管理
 - (1) 市町村が実施している個人線量計測定、県及び市町村が実施している WBC 等の測定データの県民健康管理調査データベースへの取り込み

- 3 今後の個人線量計測定
 - (1) 対象者・地域
 - ・避難解除区域：環境省委託事業で実施
 - ・福島県のその他の地域：市町村事業（国交付金を活用した福島県補助事業）で実施
 - ・福島県外の汚染状況重点調査地域：環境省委託事業で実施
 - (2) 測定方法、結果の通知・公表方法、データ管理用法等に関するガイドライン作成

- 4 今後の WBC 測定
 - (1) 対象者・地域
 - (2) 測定方法、結果の通知・公表方法、データ管理用法等に関するガイドライン作成